## 省エネ法改正・事業所クラス別評価制度に対応

クラス別評価制度に基づき実施されている工場等現地調査で、最も遅れが目立つ「廃熱の回収利用 について、技術・事例解説

や熱計算演習を通じて習得します。

-般財団法人省エネルギーセンター 東北支部

# 日 時:令和元年11月8日(金) 10:30~16:30

場 所:仙都会館会議室7F-D

仙台市青葉区中央2丁目2-10(仙台駅から徒歩5分) ※受講生の皆さまには案内地図をお送りします。

エネルギー使用合理化専門員

大河内 敏博 氏

エネルギーの利用は、まず燃焼からスタートします。燃焼の効率を高めることが重要ですが、具体的にどうすればよいのか? 本編では、廃熱をミニマムにする燃焼方法と、どうしても発生する排ガス、液の廃熱の回収利用について現場実態に基づい た理論と事例、及び具体的な熱計算演習を通じて実践的手法を学びます。

講師:省エネルギーセンター

## カリキュラム

10:30~ 挨 拶, 講師紹介

- ◆ 省エネ法と廃熱回収
  - 判断基準にみる廃熱回収の重要性
- 廃熱回収設備の管理
- 管理標準の作成ポイント

- 燃焼と実用熱計算の基礎
  - •燃料、燃焼、燃焼計算 熱精算の基礎 ・燃焼制御と空気比管理
- 廃熱回収の基本と事例
  - 廃熱回収の省エネ概論
- 熱交換技術の基礎
- 廃熱回収設備の種類と特徴
- 廃熱回収計画の基本

- 廃熱回収の各種事例
- 廃熱回収計画と管理の実際
  - 気体の廃熱回収の実際
- 気体の性能管理事例 液体の廃熱回収の実際
- ・液体の実施事例

- ·熱計算演習
  - 排ガスの廃熱回収設備の検討
- 廃液の廃熱回収設備の性能評価
- ☆廃熱回収効果の計算演習を行います。各自電卓をご用意下さい。

16:30~ まとめ・終了

※当日都合により、講座開始・終了時刻以外のスケジュール・内容等が若干変更される場合があります。

1. 定 員

2. 申込み方法

3. 受講料 (消費稅込)

4. 支払い方法

5. キャンセルについて

6. 申込み/問合せ先

20名(申し込みが10名以下の場合、中止する場合があります)

下記の申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。「請求書」「受講証」をお届けします。

**賛助会員:21,600円 一般:27,000円** 

請求書がお手元に到着次第,指定の口座にお振込ください(振込手数料はご負担願います)。

お支払期限日は原則として、開催日の前日までとさせていただきます。

キャンセルは実施7日前までです。 それ以降のキャンセルについては受講料を請求させていただきます。 また入金後 のキャンセルも7日前までで、それ以降の返金はいたしません(テキストの発送をもって受講とさせていただきます)。

-般財団法人 省エネルギ―センター 東北支部

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-7-1電力ビル本館8F ℡022-221-1751

### 11/8開催 「廃熱回収による省エネ対策」 受 講 申 込 書 申込日: 令和元年 月 日

会社名・事業所名・所属部署名	□賛助会員(No) 申込受付印
	□会員外
所在地 〒 一	■支払い予定日
	令和 年 月 日
	受付№ 参加者氏名(フリガナ) 受講料
TEL: FAX:	
	н
申込責任者氏名	
eメール:	合 計 円

FAX 送信:022-221-1752 または E-mail:thk@eccj.or.jp▼